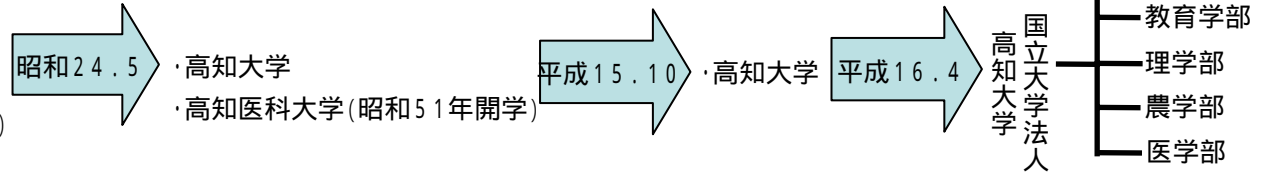


国立大学法人高知大学の沿革

- ・陶冶学舎(明治7年設置)
- ・高知高等学校(対象11年設置)
- ・高知県女子師範学校(大正15年設置)
- ・高知県立実業補習学校教員養成所(大正12年設置)



国立大学法人高知大学の規模

(平成16年5月1日現在)

学部等 (大学院)	学生数	教員数	職員数
人文学部 (修士課程) (35)	1,394	84	
教育学部 (修士課程) (45)	781	164	
理学部 (博士前期課程) (141) (博士後期課程) (35)	1,238	78	
農学部 (修士課程) (134) (連合博士課程) (62)	768	67	
医学部 (修士課程) (69) (博士課程) (124)	836	265	
(黒潮圏海洋科学研究科 :博士課程) (11)		16	
その他		25	774
計	5,017 (656)	699	774

注1:教員数699名には、附属学校の教員85名を含む。

注2:職員数774名には、付属病院の医療職員378名を含む。

私見

工学部がない(学学連携必要)
製造品出荷額最下位
高齢者の多い県

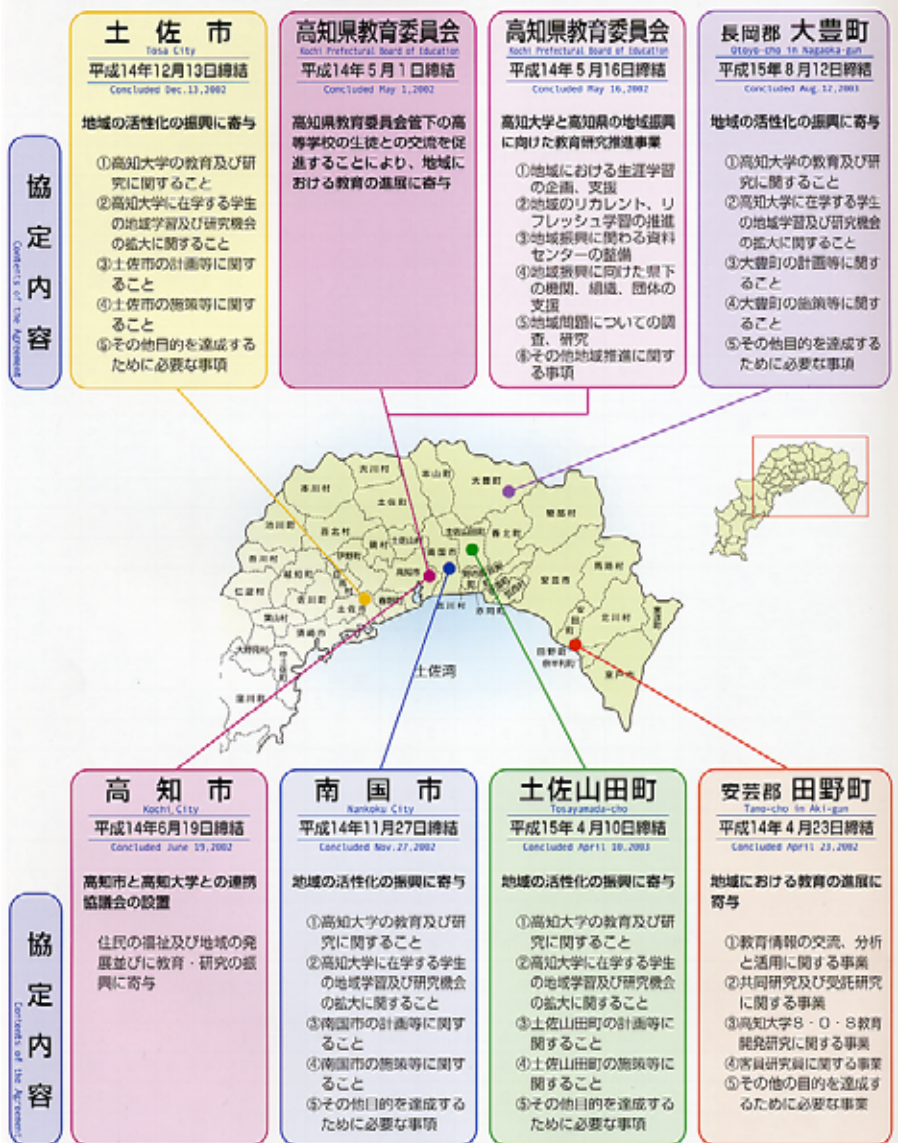


高知大学ができる主な地域貢献
一次産業、地域医療

地域連携

地方自治体との連携協定 Cooperative agreements with local communities

地方自治体と相互に連携し、地域の活性化と振興等に寄与するため協定を締結しています。
 Kochi University has concluded cooperative agreements with several local offices to contribute to the progress and promotion of the local community.



自治体の職員を共同研究員として受け入れできれば・・・
 自治体をもつ課題や企画等の相談ができ、地域密着型の活動が期待できる。

高等学校との連携

平成15年度

サイエンス・パートナーシップ・プログラム(SPP)事業

大学、研究機関、民間企業等と中学校、高等学校の連携により、児童生徒の科学技術・理科、数学に関する興味・関心と知的探求心等を一層高める機会を充実するために実施する文部科学省が行う事業に参画しました。

高等学校	実施内容
高知西高等学校	研究者招聘講座:自然科学概論(5講義)
高知追手前高等学校	研究者招聘講座:生物を化学する(4回)

スーパー・サイエンス・ハイスクール(SSH)事業

科学技術、理科、数学教育を重点的に行うスーパーサイエンスハイスクールとして指定し、高等学校及び中高一貫教育校における理科・数学に重点を置いたカリキュラムの開発、大学や研究機関等との効果的な連携方策についての研究を推進し、将来有益な科学技術系人材の育成に資するための文部科学省が行う事業に参画しました。

高知県指定高等学校	実施内容
高知小津高等学校	大学ゼミ(5回)、大学体験ゼミ(1回) 研究機関体験ゼミ(2研究施設)、施設見学(2研究施設)

出前講義

高等学校に出向き、生徒に大学の講義を体験してもらい模擬授業を実施しています。

公開講座

平成15年度

講座名	参加人数	開設時間数	募集人数
自然と文化(大野見村)	30	10	30
自然と文化(田野町)	30	10	30
自然と文化(土佐町)	30	10	30
楽しい親子体操遊び	13	10	25
書道入門	20	10	25
絵画入門	19	10	20
弁当箱ダイエット法 - 私にとって美味しく、健康によい食事は？ -	6	10	20
ビジネス・ゲームで学ぶ経営学	16	10	25
演劇の世界	9	10	25
土佐の海 - 生きもの環境 -	6	10	25
はじめてのドイツ語	18	10	25
フィールドサイエンス - 水の恵みを研究する -	9	10	25
森林環境問題と森の恵み	12	10	25
お化けと庶民の中国史	16	10	25
Contemporary Canadian Culture and Society	25	10	25
土佐の動植物と絶滅危惧種	10	10	25
知られざる地球の素顔 - 調査研究の旅うら話IV -	17	10	25
香りのサイエンスII	25	10	25
横浪英語留学	32	15	25
共通教育科目公開講座	24	15	-

他

地方の大学でなく、地域の大学であるためには、
産学官連携 + 人文社会科学 = 地域から必要とされる大学

コーディネータとしての活動例

1. 高知県コーディネータ懇談会

県内の各機関のコーディネータ的存在の方々に集まっていただき、情報交換を行っている(平均月1回、本年度から実施)。

四国地域産学官連携推進担当者会議(四国経済産業局主催) 他

2. 一次産業活性化プロジェクト

・農業高度化プロジェクト 15 課題(工科大、自治体、地元企業等と連携)

12月にキックオフ

・特許庁「大学における知的財産権研究プロジェクト」(研究機関、自治体、団体等と連携)

知的財産権を用いた農業保護と活性化に関する調査研究

・林業活性化プロジェクト(工科大、自治体と連携)

・海洋に関する組織連携体制構築(高知県、公設試と連携)

3. 健康医療産業クラスター 構想(研究機関、自治体、地元企業、病院等と連携)